



湧川 隆次 (わきかわ りゅうじ)

ソフトバンク株式会社

執行役員 先端技術研究所 所長

政策・メディア博士（慶應義塾大学・2004年取得）

O-RAN ALLIANCEのBoard of DirectorsおよびLF Networkingの
Governing Boardのメンバー

2013年にソフトバンクモバイル（現ソフトバンク株式会社）に入社し、日米両拠点で活動。

2016年より現職として先端技術研究所を率い、AI-RAN、5G Advanced、6G、HAPS、NTN、LLM/Transformer、量子技術など、ソフトバンクの新規技術検証や新規事業開発を担当。

主な著書として『アンワイアード デジタル社会基盤としての6Gへ』『ITの正体（共著）』、インプレス標準教科書シリーズ『モバイルIP教科書』『続・5G教科書（共著）』などがある。



岸田 重行 (きしだ しげゆき)

株式会社情報通信総合研究所

ビジネス・法制度研究部 部長 主席研究員

1990年 NTT入社。

1997年より情報通信総合研究所にて調査、コンサルティングに従事。

主に世界のモバイル通信業界における事業戦略、サービス戦略、技術動向に関するプロジェクトを数多く担当。

毎年スペインで開催される通信業界最大級のイベント「MWCバルセロナ」には25年以上参加している。



野田 真 (のだ まこと)

エヌビディア合同会社

テレコムビジネスユニット エバンジェリスト

20年以上にわたり、一貫して先端通信技術に従事。国内通信キャリア、商社、海外ベンダーにて、インフラ設計、研究開発、テクニカルセールス、PM等を歴任。

2020年よりNVIDIAにて、通信領域を担当。

現在はAI-RANを中心に、通信業界へのAIおよびアクセラレーテッドコンピューティングの普及に邁進している。